

バイオエコノミーに関する 技術開発・産業・政策の国際動向

日時：2018年7月2日(月)14:00~17:00 交流会（～18:00）

場所：（一財）バイオインダストリー協会 会議室



東京都中央区八丁堀 2-26-9 グランデビルディング 8F（地下鉄日比谷線「八丁堀」A4 番出口）

主催：JBA グリーンバイオイノベーションフォーラム（GIF）、発酵と代謝研究会、アルコール・バイオマス研究会、新資源生物変換研究会、植物バイオ研究会、日本バイオ産業人会議（JABEX）

JBA グリーンバイオイノベーションフォーラム（GIF）は、JBA グリーンバイオ系研究会のアドバイザリーボードとして、モノづくりバイオの活性化による環境調和型・資源循環型社会の構築を目指した活動を展開しています。本セミナーでは、先に開催された 40th Symposium on Biotechnology for Fuels and Chemicals（4/29-5/2、フロリダ）および Global Bioeconomy Summit 2018（4/19-20、ベルリン）の参加者から、バイオエコノミーに関わる技術開発・産業・政策の国際動向についてご報告頂いた後、日本が取り組むべき課題などについて討論します。

【プログラム】

14:00-14:05 開会挨拶

40th Symposium on Biotechnology for Fuels and Chemicals 参加報告

14:05-14:25 米国のシンポジウムから見るバイオプロセス関連技術の動向

徳安 健氏（農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門 食品生物機能開発研究領域 生物資源変換ユニット ユニット長）

Global Bioeconomy Summit 2018 参加報告

14:25-14:45 サミットの概要、Work shop（Industrial Bioeconomy） 報告

藤島義之（JABEX/JBA JABEX 次長補 /JBA 企画部 部長）

14:45-15:05 アジアの動向、Work shop（Bioeconomy of Asia）から得たもの

小杉昭彦 氏（国際農林水産業研究センター（JIRCAS）生物資源利用領域 プロジェクトリーダー）

15:05-15:25 化学産業から見るバイオエコノミーと企業の取組み

佐野 浩 氏（三菱ケミカル(株) 高機能ポリマー部門 高機能ポリマー企画部 技術室 室長付）

15:25-15:35 休憩

バイオエコノミーに関わる各国の戦略など

15:35-15:55 海外の戦略動向と日本のバイオ戦略について

坂元雄二（JABEX 次長/JBA 企画部 部長）

15:55-16:15 欧州の動向と日本が進むべき道（仮）

五十嵐圭日子氏（東京大学大学院農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 准教授/フィンランド技術研究センター 客員教授）

16:15-16:50 パネル討論

16:50-16:55 閉会挨拶

17:00-18:00 交流会

講演会参加費：JABEX 会員、JBA 法人会員、JBA 個人会員（アカデミア所属）、研究会メンバー：無料

JBA 法人会員でない企業（事業者）に所属する個人会員：5,000 円（税込）、非会員：10,000 円（税込）

交流会参加費：無料

お申込み：https://www.jba.or.jp/ ※申込み締切 6月28日（木）まで

お問合せ：（一財）バイオインダストリー協会 先端技術・開発部（担当：村瀬、青木、尾崎）

TEL：03-5541-2731 e-mail: greenbio@jba.or.jp


